

水田農業をめぐる情勢

1. 令和3年産米関係

(1) 相対取引価格（令和4年2月末累計）

- 令和3年産米価は、全国で12,944円/60kgと前年産同月対比▲1,600円/60kg程度下落。一方、2月契約数量は前年産同月比、2倍強程度拡大し全体として契約は促進。
- 福島県は、加重平均で12,022円/60kgと前年産同月対比▲1,600円/60kg程度下落と改善、会津コシヒカリの2月価格が大幅に上昇し、契約数量も大幅に拡大したことが寄与。

○相対取引価格動向（令和4年2月末）

単位：円/60kg、%

産地	銘柄	3年産	2年産	3年-2年	3年/2年
福島	中通りコシヒカリ	11,047	13,245	▲ 2,198	83
	会津コシヒカリ	14,235	14,929	▲ 694	95
	浜通りコシヒカリ	11,813	13,720	▲ 1,907	86
	ひとめぼれ	11,368	13,081	▲ 1,713	87
	天のつぶ	11,593	12,429	▲ 836	93
全国	通年	12,944	14,529	▲ 1,585	89
(参考)新潟	コシヒカリ一般	15,620	16,490	▲ 870	95

注) 包装込・税込価格

(参考) 3年産米全体米価試算（令和4年2月末）

単位：%、円/60kg

区分	銘柄	地域等	ウェイト	3年産	2年産	3年-2年	3年/2年
福島県	コシヒカリ	中通り	35 54	11,047	13,245	▲ 2,198	83
		浜通り	4 7	11,813	13,720	▲ 1,907	86
		会津	25 39	14,235	14,929	▲ 694	95
		計	64 100	12,343	13,934	▲ 1,592	89
	ひとめぼれ		22	11,368	13,081	▲ 1,713	87
	天のつぶ		14	11,593	12,429	▲ 836	93
	計		100	12,022	13,535	▲ 1,513	89
	全国			12,944	14,529	▲ 1585	89

(参考) 3年産米生産者手取試算（令和4年2月末累計価格より試算）

区分	単位		金額		
			3年産	2年産	3年-2年
全算入生産費	円/10a	A	120,376	120,376	0
物財費	円/10a	B	75,656	75,656	0
販売価格	円/60kg	C	12,022	13,535	▲ 1,513
流通経費	円/60kg	D	2,000	2,000	0
単収	kg/10a	E	536	544	▲ 8
生産者手取り	円/10a	F=(C-D)*E/60	89,530	104,584	▲ 15,054
「ナラシ」対策補てん	円/10a	G	16,871	4,577	12,294
収入計	円/10a	H=F+G	106,401	109,161	▲ 2,760
生産費との差	円/10a	I=H-A	▲ 13,975	▲ 11,215	▲ 2,760
物財費との差	円/10a	J=H-B	30,745	33,505	▲ 2,760

注) 令和3年産米単収は、1.85mm以上(12月8日公表)で試算。

(2) 集荷数量・契約・販売進捗等（令和4年1月末）

○福島県の契約数量はほぼ前年産並み、販売数量は▲20%程度下回って推移。

○そのなかで、中通りコシヒカリは契約数量・販売数量とも前年産同月対比で大きく上回って推移。

単位:千ト、%									
区分	銘柄等	年産	集荷数量	契約数量	販売数量	契約進捗	販売進捗	契約残数量	販売残数量
福島	中通コシヒカリ	3年産	38.10	21.50	8.50	56.43	22.31	16.60	29.60
		2年産	42.70	16.70	6.10	39.11	14.29	26.00	36.60
		比率・差	89.23	128.74	139.34	17.32	8.02	▲9.40	▲7.00
	会津コシヒカリ	3年産	30.60	28.30	3.20	92.48	10.46	2.30	27.40
		2年産	34.10	29.00	3.70	85.04	10.85	5.10	30.40
		比率・差	89.74	97.59	86.49	7.44	▲0.39	▲2.80	▲3.00
	浜通りコシヒカリ	3年産	5.20	4.20	0.60	80.77	11.54	1.00	4.60
		2年産	6.20	4.70	1.20	75.81	19.35	1.50	5.00
		比率・差	83.87	89.36	50.00	4.96	▲7.82	▲0.50	▲0.40
	ひとめぼれ	3年産	23.30	13.10	4.80	56.22	20.60	10.20	18.50
		2年産	30.00	13.90	5.90	46.33	19.67	16.10	24.10
		比率・差	77.67	94.24	81.36	9.89	0.93	▲5.90	▲5.60
	天のつぶ	3年産	16.90	10.60	2.90	62.72	17.16	6.30	14.00
		2年産	24.80	9.90	4.50	39.92	18.15	14.90	20.30
		比率・差	68.15	107.07	64.44	22.80	▲0.99	▲8.60	▲6.30
	全体	3年産	123.80	82.20	22.20	66.40	17.93	41.60	101.60
		2年産	151.10	81.90	26.80	54.20	17.74	69.20	124.30
		比率・差	81.93	100.37	82.84	12.19	0.20	▲27.60	▲22.70
全国		3年産	2,768.00	2,010.00	719.00	72.62	25.98	758.00	2,049.00
		2年産	2,830.00	2,068.00	712.00	73.07	25.16	762.00	2,118.00
		比率・差	97.81	97.20	100.98	▲0.46	0.82	▲4.00	▲69.00
参考 新潟	コシヒカリ一般	3年産	124.30	98.40	33.60	79.16	27.03	25.90	90.70
		2年産	133.30	107.40	34.00	80.57	25.51	25.90	99.30
		比率・差	93.25	91.62	98.82	▲1.41	1.52	0.00	▲8.60

(3) 民間在庫（農家在庫を除く）の動向（令和4年1月末）

○全国の民間在庫数量は、前年同月対比+50千ト増、令和3年産米は減少しているものの、1年古米が+160千ト増と増加。

○福島県の民間在庫数量は、前年同月対比▲29千ト減、1年古米は+2千トとほぼ前年産並みに減少。

単位:千ト				
区分		4年1月末	3年1月末	3年-2年
福島	当年産	142	176	▲ 34
	1年古米	29	27	2
	全体	175	203	▲ 29
全国	当年産	2,780	2,910	▲ 130
	1年古米	390	230	160
	全体	3,260	3,210	50
(参考) 新潟	当年産	223	256	▲ 33
	1年古米	17	15	2
	全体	241	271	▲ 30

(4) 事前契約数量 (令和4年1月末現在)

○全国の事前契約数量は、▲185千ト減、福島県はほぼ前年産並みの水準で推移。

単位：千ト

年産	区分	1月末		全体		
		集荷数量	事前契約	集荷数量	事前契約	契約率
令和3年産	全国	2,768	1,347			
	福島	124	53			
令和2年産	全国	2,830	1,532	3,004	1,499	49.9
	福島	142	51	150	48	32.1
3年産-2年産	全国	▲62	▲185			
	福島	▲18	2			

2. 令和4年産米関係

(1) 令和4年産備蓄米入札結果

○全国では、第1回入札で99%落札。福島県の優先枠27,050トも全量落札。

単位：ト・%

項目		買入予定数量	落札数量	残数	落札率
第1回 (1/25)	優先枠	185,314	183,864	1,450	99.2
	うち福島	27,050	27,050	0	100.0
	一般枠	21,686	21,686	0	100.0
	累計	207,000	205,550	1,450	99.3
第2回 (2/17)	優先枠	1,450	1,056	394	72.8
	累計	207,000	206,606	394	99.8
第3回 (3/8)	優先枠	394	191	203	48.5
	累計	207,000	206,797	203	99.9

(2) 令和4年1月末現在作付動向
【全国】

- 令和3年産実績との比較では、減少傾向22県、前年並み25県、増加傾向0県。
- 戦略作物で前年より増加傾向とした品目で最も多かったのは、飼料用米32県、次いで麦24県、大豆24県、輸出用米等20県となっている。

○令和4年産第1回中間的取り組み状況（令和4年1月末・農林水産省）

	主食用米			戦略作物							備蓄米
				加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	麦	大豆	
前年より 増加傾向	0県			16県	20県	22県	32県	17県	24県	24県	7県
前年並み	25県			21県	11県	18県	13県	26県	12県	13県	18県
前年より 減少傾向	22県	1～3%	15県	7県	7県	5県	0県	2県	9県	8県	7県
		3～5%	3県								
		5%超	4県								

【福島県】

- 令和4年1月末の作付動向は、まだ不透明な状況ではあるが、主食用米の作付意向は、ほぼ前年産並み。制度別には、備蓄米が減少し、飼料用米が増加している状況。
- 今後更なる、需要に応じた生産・販売の取り組み推進が必要。

単位:ha

年産		3年産		4年産		④-②	④-③
項目		計画	実績	計画	1/未現在		
		①	②	③	④		
主食用作付面積		55,700	54,700	52,600	54,608	▲ 92	2,008
計画面積との差		0	▲ 1,000	0	2,008	3,008	2,008
非主食用米	SUM(①:⑥)	15,700	16,882	19,400	17,060	178	▲ 2,340
	①飼料用米	7,000	10,038	11,250	10,711	673	▲ 539
	②備蓄米	5,600	5,335	5,300	4,765	▲ 570	▲ 535
	③加工用米	1,000	397	1,000	413	16	▲ 587
	④WCS	1,200	1,031	1,100	1,055	24	▲ 45
	⑤輸出米	100	38	100	72	34	▲ 28
	⑥その他	800	43	650	44	1	▲ 606
全水稻作付面積		71,400	71,600	72,000	71,668	68	▲ 332

(3) 福島県「土地利用型作物作付拡大推進事業」概要

○福島県は、令和4年度予算において「土地利用型作物作付拡大推進事業」を措置。国の都道府県連携型助成を活用し、非主食用米と麦・大豆等畑作物の生産拡大を支援。

○事業内容

前年の主食用米面積の10%以上又は前年の対象作物面積より1ha以上、対象作物の耕作面積を拡大すること、かつ対象作物の作付面積を3年間維持又は拡大することを条件として、農業者に奨励金を交付。

○事業実施主体

農業者、地域農業再生協議会等

○補助率 定額

- ・非主食用米等 2,500円以内/10a
(加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、青刈り稲、新市場開拓用米、地力増進作物(基幹作のみ))
- ・畑作物 5,000円以内/10a
(麦、大豆、そば、飼料作物、なたね)

※国の都道府県連携型助成の対象

(4) 今後の需要に応じた生産・販売にかかる推進状況

- 農林水産省は、3月9日「JA会津よつば」、3月11日「JA夢みなみ」へキャラバンを実施し、令和4年産米対策と将来に向けた水稻以外への転換の取り組みについて意見交換を実施。
- 福島県水田農業産地づくり対策等推進会議としては、主要地域農業再生協議会との意見交換すすめており(3/14 白河市・3/15 会津若松市・3/16 郡山市・3/16 須賀川市・3/22 喜多方市・3/28 いわき市実施済み、相馬市・南相馬市・会津みどり地域農業再生協議会は今後実施予定)、現状の進捗状況・課題を把握し、それをふまえ更に「生産数量の目安(面積)」にもとづく作付転換を推進していく予定。
- さらに、4月14日には商系方針作成者との意見交換も実施する予定。また現在同時に「水田活用の直接支払交付金」の交付対象水田の見直しについて、各地域農業再生協議会から意見を聴取している状況、一定程度取りまとまった段階で農林水産省東北農政局との意見交換を実施予定。

○地域農業再生協議会等との意見交換会で出された主な意見等

- 生産者からは、飼料用米への取り組みにかかる問い合わせが依然多い。飼料用米が一番メリットがあると感じている。
- 一方で、飼料用米複数年加算の見直し等への不満も多く聞く。
- 麦・大豆への急激な転換は困難、機械設備が整っておらず、湿田が多く高い単収を維持するのが困難。
- 「水田リノベーション事業」は販売先との結び付きが簡単ではない、販売面のサポートが必要。
- 面積が拡大するなか、産地交付金財源は変わらず、転換作物加算がないため、交付単価は半分以下の水準、地域農業再生協議会総会では当初反対多数で、簡単には承認されなかった。
- いずれにしても、令和4年産米は飼料用米中心の取り組みとなる、備蓄米は価格との関係ですべて生産者結びつきとするのは困難。
- 会津地区からは、令和3年産コシヒカリの価格上昇し、引き合いも強いとの意見、一方これは令和3年産米の生産削減の取り組みがあったための一時的な現象と認識する必要との意見。

3. 現物市場の検討をめぐる動向

- 農林水産省は、3月16日第4回「現物市場検討会」を開催し、制度設計の取りまとめを行った。
- これを受けた、3月18日の金子農林水産大臣の定例会見における発言は、以下のとおり。

- 16日に第4回米の現物市場検討会が開催されまして、制度設計の取りまとめがなされました。
- 取りまとめでは、米の納得感のある取引を実現し、生産者を始めとする関係者に需給シグナルを伝えるため、農水省、卸売業者、集出荷業者等による「情報共有の場」を設置するとともに、相対取引を補完する「現物市場」での取引を促し、取引価格・取引量を「価格指標」として公表することが示されました。
- 今後はこれを具体化するため、継続して検討していくこととしています。今後の課題については、需給動向等の情報共有の場を早急に立ち上げること、市場の開設主体の決定をしていくことが課題と考えております。

- 関係者の立場に応じた**多様な取引需要をマッチング**し、**納得感のある取引を実現**する場として現物市場を設計。
- 需給を反映した取引の情報として、**取引量と取引価格に関する情報**を生産者を始めとする関係者への**需給シグナル**として伝達。
- **今後一層具体化してスタート**し、取引参加者のニーズを踏まえながら見直し。

情報共有の場

✓ 農水省 ✓ 買い手（卸売業者、中食・外食業者） ✓ 売り手（集出荷業者、生産者）

- 米取引に関する**定期的な意見交換**の実施（12、3、6、9月頃）
 - ✓ 買い手の需要見通し・品質の要望、売り手の翌年産米の作付の見通し
 - ✓ 買い手の販売動向・今後の見通し、売り手の当年産の生育状況・各産地の動向
 - ✓ 米の需給情報、米をめぐるコスト構造、新品種、環境対応、技術、施策に関する情報 等
- **需給動向等の情報基盤**の構築（多くの関係者が常時アクセス可能）

相 対 取 引

現物市場※（マッチングの場）

✓ 配送手配 ✓ 決済（代金回収） ✓ 情報処理・情報提供 ✓ 事故・クレーム処理 等
※開設・運営コスト、取引参加者のインセンティブになる機能等についてビジネスベースで継続検討

<通年>

- 集出荷業者と卸売業者との取引
- **大口**ト（トラック1台：12t程度）
- **定期取引**（年7回程度）＋**随時取引**
- **産地品種銘柄＋用途**※
※主食用を中心にスタート
- **マッチング取引**※
※売り手・買い手の取引条件を基に開設者がマッチング
- **期日を定めて受渡**（産地倉庫から配送）

<事前契約期＋出来秋> ※

※小口・大量の事務処理にデジタル技術を活用

- **生産者と卸売業者・実需者**との取引
- **小ロット**（フレコン1袋：1t程度）
- **定期取引**（5月、11月）
- **産地品種銘柄＋用途＋栽培方法等**※
※有機栽培、特別栽培、環境対応等
- **マッチング取引**
- 売り手が**受渡手法を提案**

現物市場的取引の場（卸売業者間等取引）

価格指標

- **相対取引**
 - ✓ 相対取引に関する**量・価格**（加工値）を公表（取引参加者のニーズを踏まえて見直し）
- **現物市場（マッチングの場）**
 - ✓ 代表的な産地品種銘柄等に関する**高値帯・中値帯・安値帯**※、これらに対応した**取引量**を公表
※高値：最も高い取引価格の幅帯、中値：最も取引量が多い取引価格の幅帯、安値：中値未満で最も取引量が多い取引価格の幅帯
- **現物市場的取引の場（卸売業者間等取引）**

4. 新型コロナウイルス影響緩和特別対策事業（特別枠 15 万ト）

- 事業実施主体として、JA全農の計画が採択。
- 国の要領において、対象米穀は「令和9年3月31日までに販売・提供する米穀」とされた。

○事業概要

取組内容	補助対象経費	補助率	対象米穀
○長期計画的な販売に伴う保管	○対象米穀の集約・保管にかかる経費	定額 (10/10 相当)	令和9年3月31日までに販売・提供する米穀
○中食・外食事業者等への販売促進	○中食・外食事業等への対象米穀の長期計画的な販売促進の取り組み経費	定額 (対象米穀の価格の 1/2 以内)	
○子供食堂等の生活弱者への提供	○子供食堂等への対象米穀の提供に要する経費	定額 (実費相当額)	

以上

<添付資料>

- 令和4年産備蓄米の政府買入入札の結果一覧
(第1回令和4年1月25日実施)
- 水田における作付意向について(1月末時点・農林水産省)
- 令和4年産米地域農業再生協議会別作付動向(令和4年1月末)
- 生産者・地域農業再生協議会の皆様へ(R4.2.4推進大会資料)

令和4年産備蓄米の政府買入入札の結果
(第1回 令和4年1月25日実施)

1:入札者数等

	第1回 (1月25日)
入 札 参 加 資 格 者 数	191
入 札 者 数	97
落 札 者 数	32

2:落札数量等

単位:トン

買入対象米穀の産地	買 入 予 定 数 量	第1回 (1月25日)		4年産 落札 合計数量	残数量
		入札数量	落札数量		
北 海 道	2,162	2,162	2,162	2,162	0
青 森	27,259	35,014	27,259	27,259	0
岩 手	3,488	5,039	3,488	3,488	0
宮 城	11,600	13,668	11,600	11,600	0
秋 田	21,572	29,080	21,572	21,572	0
山 形	21,291	26,721	21,291	21,291	0
福 島	27,050	35,987	27,050	27,050	0
茨 城	1,103	2,650	1,103	1,103	0
栃 木	7,602	13,990	7,602	7,602	0
群 馬	555	2,289	555	555	0
埼 玉	463	1,475	463	463	0
千 葉	3,985	13,190	3,985	3,985	0
新 潟	25,149	29,229	25,149	25,149	0
富 山	12,197	12,531	12,197	12,197	0
石 川	7,849	10,470	7,849	7,849	0
福 井	4,076	7,504	4,076	4,076	0
長 野	1,446	1,546	1,346	1,346	100
岐 阜	435	100	100	100	335
静 岡	20	0	0	0	20
愛 知	846	846	846	846	0
三 重	270	370	270	270	0
滋 賀	1,342	1,361	1,161	1,161	181
鳥 取	400	100	100	100	300
島 根	130	130	130	130	0
岡 山	977	1,311	977	977	0
広 島	20	20	0	0	20
徳 島	1,182	1,360	1,182	1,182	0
高 知	10	10	10	10	0
福 岡	264	0	0	0	264
佐 賀	220	0	0	0	220
長 崎	10	0	0	0	10
熊 本	247	594	247	247	0
大 分	94	94	94	94	0
計	185,314	248,841	183,864	183,864	1,450
指定なし(一般枠)	21,686	66,203	21,686	21,686	0
合 計	207,000	315,044	205,550	205,550	
うちCPTP				7,000	

※ 都道府県別優先枠の買入予定数量を超えて応札された数量について一般枠への応札とみなしたものが、
入札数量の外数として61,689トンある。

水田における作付意向について（令和4年産第1回中間的取組状況（令和4年1月末時点））①

- 3年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、1月末時点では、減少傾向22県、前年並み25県、増加傾向0県。
- 減少傾向とした県のうち、「1～3%程度減少傾向」は15県、「3～5%程度減少傾向」は3県、「5%超の減少傾向」は4県。
- 戦略作物については、「前年より増加傾向」とした県の数が多かった品目は、飼料用米32県であり、続いて、麦24県、大豆24県、米粉用米22県、新市場開拓用米（輸出用米等）20県。
- 麦・大豆を増やす意向の県が大きく増える一方で、飼料用米を増やす意向の県が3年産と同様に多いことから、引き続き、麦・大豆や野菜、子実用とうもろこし等の定着性の高い作物への転換を促していく。

【令和4年産米等の作付意向（前年産実績との比較、令和4年1月末時点）】

	主食用米			戦略作物							備蓄米
				加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 〔稲発酵粗 飼料用稲〕	麦	大豆	
前年より 増加傾向	0県			16県	20県	22県	32県	17県	24県	24県	7県
前年並み	25県			21県	11県	18県	13県	26県	12県	13県	18県
前年より 減少傾向	22県	1～3%	15県	7県	7県	5県	0県	2県	9県	8県	7県
		3～5%	3県								
		5%超	4県								

注1：令和4年産の意向（増加傾向、前年並み、減少傾向）は、3年産実績との比較。
注2：比較している主食用米の3年産実績は、令和3年12月統計部公表の主食用作付面積。
注3：加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の3年産実績は、取組計画認定面積。
注4：麦・大豆の3年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。
注5：備蓄米の3年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

水田における作付意向について（令和4年産第1回中間的取組状況（令和4年1月末時点））②

(ha)

都道府県	主食用米		戦略作物														備蓄米	
	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		3年産実績	4年産意向 (対前年実績)
			3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)		
全国計	130.3万		47,641		6,748		7,632		115,744		44,248		101,760		85,484		36,435	
北海道	88,400	↗↗↗	6,178	↗	1,066	↗	72	↗	6,513	↗	620	↗	35,215	↗	18,599	→	387	↗
青森	34,200	→	853	↗	283	↘	16	↗	7,701	→	660	→	578	↘	4,414	↗	6,360	→
岩手	46,200	↗↗	1,196	→	343	↗	71	↗	4,683	↗	1,939	↗	3,310	↗	3,764	↗	656	↗
宮城	61,000	↗↗↗	581	↘	748	↗	150	↗	8,076	↗	2,244	↗	1,892	↗	9,175	↗	2,130	→
秋田	71,400	↗↗↗	8,855	↗	296	↗	425	↗	3,903	↗	1,106	↗	170	→	8,139	↗	3,723	→
山形	54,900	↗↗	3,876	↗	285	↗	112	↗	4,628	↗	966	↗	73	↗	4,413	↗	3,728	↘
福島	54,700	→	397	↗	38	↗	7	↗	10,038	↗	1,031	↗	273	↗	711	↘	5,335	↘
茨城	61,400	↘	1,135	↘	441	↘	43	↗	11,760	↗	571	→	4,298	→	423	↘	453	↘
栃木	50,600	↗↗↗	1,512	↗	93	↗	1,099	↗	12,482	↗	1,769	→	6,866	↗	343	↗	1,485	→
群馬	13,000	→	1,350	→	4	↘	369	↘	1,321	→	539	→	1,913	↗	102	↗	152	↘
埼玉	28,800	↘	118	↗	41	↗	912	↘	2,910	↗	116	↗	1,856	↗	341	↗	94	→
千葉	48,100	↗↗	1,499	→	13	↘	84	↗	8,190	↗	995	↗	477	↘	281	↗	922	↘
東京	120	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,920	→	-	-	-	-	-	-	10	→	0	↘	4	→	6	→	-	-
新潟	101,800	↘	7,097	↗	1,497	↗	2,145	↗	3,768	↗	400	↗	139	→	3,745	↗	4,529	→
富山	32,200	↘	1,215	↗	416	→	178	→	1,952	↗	453	→	2,999	↗	3,446	↗	2,271	↗
石川	21,400	↘	386	→	81	↘	350	→	1,389	↗	99	→	927	↗	896	↗	1,486	→
福井	22,500	↘	348	→	156	↗	196	→	1,490	↗	97	→	4,732	↗	114	→	1,251	→
山梨	4,760	↘	76	↘	-	-	12	↗	18	↗	15	→	57	→	98	→	-	-
長野	30,400	→	615	↗	158	↗	18	↗	362	↗	215	→	2,385	↗	534	→	233	↘
岐阜	20,700	→	616	→	73	↘	48	↘	3,009	→	208	→	3,445	↗	378	↘	92	↘
静岡	15,200	→	140	↘	1	↗	2	↗	1,075	→	297	→	256	↗	45	↗	4	↗
愛知	25,800	→	421	↘	37	↗	53	→	2,086	↗	156	→	5,317	→	95	↗	166	→
三重	25,900	→	197	→	37	→	91	→	2,043	→	268	→	6,693	→	316	↗	53	↗

（注1） 主食用米の「4年産意向（対前年実績）」は、3年産実績と比較し、「→：前年並み」、「↘：1～3%程度減少傾向」、「↘↘：3～5%程度減少傾向」、「↘↘↘：5%超の減少傾向」で分類。

（注2） 戦略作物及び備蓄米の「4年産意向（対前年実績）」は、3年産実績と比較し、「↗：増加傾向」、「→：前年並み」、「↘：減少傾向」で分類。

（注3） 主食用米の「3年産実績」は、3年12月統計部公表の主食用作付面積。

（注4） 加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「3年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「3年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

（注5） 備蓄米の「3年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

水田における作付意向について（令和4年産第1回中間的取組状況（令和4年1月末時点））③

(ha)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米	
	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆	
			3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)	3年産実績	4年産意向 (対前年実績)
滋賀	28,900	↘	644	→	203	↗	58	→	1,681	↗	277	↗	7,462	→	468	↘
京都	13,600	→	562	→	15	↗	9	↗	101	↗	120	↗	256	↗	241	↗
大阪	4,620	↘	0	→	-	-	5	→	6	→	-	-	3	↘	6	↗
兵庫	34,100	→	726	→	163	↗	34	↗	554	↗	866	→	1,751	↗	1,833	↗
奈良	8,400	→	19	→	0	→	30	→	34	→	40	→	62	→	25	→
和歌山	6,100	→	-	-	-	-	1	→	2	→	2	→	3	→	13	→
鳥取	12,400	→	24	↗	5	→	1	↘	707	↗	338	↗	23	↗	599	→
島根	16,500	→	303	↘	2	→	9	↘	779	↗	569	↗	263	↗	575	↘
岡山	27,900	↘	316	→	126	→	124	→	1,730	↗	346	↗	1,260	↘	1,102	→
広島	21,700	↘	320	↗	21	↘	124	→	424	↗	585	→	309	↗	232	↗
山口	17,400	↘	971	↗	2	↗	38	→	978	↗	313	↗	740	↘	750	↗
徳島	9,980	→	20	→	41	↗	11	→	881	↗	217	→	56	↗	9	↘
香川	11,300	→	38	→	1	→	7	→	139	↗	142	↘	1,138	→	54	→
愛媛	13,200	→	43	↘	-	-	2	↗	271	→	159	↗	514	↘	315	↗
高知	11,000	↘	68	→	-	-	17	→	991	→	263	→	4	→	59	↗
福岡	34,100	↘	228	↗	8	↗	327	↗	2,192	↗	1,657	↗	1,583	↘	7,830	↗
佐賀	22,800	→	383	↗	4	→	29	→	730	↗	1,700	→	948	↘	6,929	↗
長崎	10,800	↘	10	→	3	→	5	↗	112	→	1,307	→	70	↗	295	→
熊本	31,200	→	757	→	21	↗	300	→	1,295	→	7,994	→	775	↘	2,051	→
大分	19,400	→	136	↗	-	-	15	↗	1,565	↗	2,432	→	579	↗	1,242	↘
宮崎	13,900	→	1,926	→	26	→	16	↗	486	↗	6,700	→	18	↗	204	↘
鹿児島	17,100	→	1,451	→	1	→	11	↗	679	↗	3,451	→	67	↗	272	→
沖縄	623	→	37	→	-	-	7	→	-	-	5	→	-	-	-	-

（注1）主食用米の「4年産意向（対前年実績）」は、3年産実績と比較し、「→：前年並み」、「↘：1～3%程度減少傾向」、「↘↘：3～5%程度減少傾向」、「↘↘↘：5%超の減少傾向」で分類。

（注2）戦略作物及び備蓄米の「4年産意向（対前年実績）」は、3年産実績と比較し、「↗：増加傾向」、「→：前年並み」、「↘：減少傾向」で分類。

（注3）主食用米の「3年産実績」は、3年12月統計部公表の主食用作付面積。

（注4）加工用米、飼料用米、WCS用稲、米粉用米、新市場開拓用米の「3年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「3年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。

（注5）備蓄米の「3年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

○令和４年度制度別・用途別作付動向（令和４年１月末）															取扱注意	
地域農業再生協議会	市町村名	主食目安面積 A	主食用米作付面積 B=J-I	主食目安面積との差 C=B-A	加工用米 D	備蓄米 E	飼料用米 F	W C S G	その他	新市場開拓	その他	準ずる	その他計 H	非主食用米計 I=SUM(D:H)	全水稲作付面積 J	
									米粉用米							
福島市地域農業再生協議会	福島市	1,476	1,557	81	0	52	279	55	1	0	0	0	1	387	1,943	
川俣町地域農業再生協議会	川俣町	144	144	0	0	2	74	0	0	0	0	0	0	76	220	
伊達市地域農業再生協議会	伊達市	828	913	85	0	18	140	22	0	0	0	0	0	180	1,093	
桑折町地域農業再生協議会	桑折町	267	265	▲ 2	2	13	106	17	0	0	0	0	0	138	403	
国見町地域農業再生協議会	国見町	288	305	17	0	24	81	1	0	0	0	0	0	107	412	
二本松市地域農業再生協議会	二本松市	1,590	1,659	69	0	30	140	81	0	0	0	0	0	251	1,911	
大玉村地域農業再生協議会	大玉村	733	778	45	0	62	45	1	0	0	0	0	0	108	886	
本宮市地域農業再生協議会	本宮市	987	987	▲ 0	0	66	160	5	0	0	0	0	0	231	1,218	
相馬市地域農業再生協議会	相馬市	1,330	1,408	78	0	117	476	10	0	0	0	0	0	603	2,011	
南相馬市地域農業再生協議会	南相馬市	930	932	2	0	75	2,286	9	0	0	0	3	3	2,373	3,305	
新地町地域農業再生協議会	新地町	413	405	▲ 8	0	85	170	0	0	0	0	0	0	255	660	
飯舘地域農業再生協議会	飯舘村	49	46	▲ 3	0	0	106	56	0	0	0	0	0	163	209	
郡山市農業再生協議会	郡山市	6,317	6,358	41	8	658	964	35	1	4	0	0	5	1,670	8,028	
田村市地域農業再生協議会	田村市	1,125	1,172	47	0	52	201	103	0	0	0	0	0	356	1,528	
三春町地域農業再生協議会	三春町	281	285	4	0	2	35	1	0	0	0	0	0	38	322	
小野町地域農業再生協議会	小野町	398	398	▲ 0	0	10	46	4	0	0	0	0	1	60	458	
いわき地域農業再生協議会	いわき市	3,077	3,244	167	4	119	727	32	1	0	0	0	1	883	4,127	
広野町地域農業再生協議会	広野町	110	113	3	0	15	63	0	0	0	0	0	0	78	191	
楢葉町地域農業再生協議会	楢葉町	129	128	▲ 1	0	22	143	16	0	0	0	0	0	182	310	
富岡町地域農業再生協議会	富岡町	30	38	8	0	0	50	10	0	0	0	0	0	60	98	
川内村地域農業再生協議会	川内村	90	92	2	0	0	113	1	0	0	0	0	0	115	207	
大熊町地域農業再生協議会	大熊町	2	7	5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	8	
双葉町地域農業再生協議会	双葉町	20	19	▲ 1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	20	
浪江町地域農業再生協議会	浪江町	108	81	▲ 27	0	42	38	2	0	4	0	0	4	86	167	
葛尾村地域農業再生協議会	葛尾村	27	23	▲ 4	0	6	16	10	0	0	0	0	0	32	55	
須賀川市地域農業再生協議会	須賀川市	3,555	3,662	107	210	339	500	17	0	5	0	1	6	1,072	4,734	
鏡石町地域農業再生協議会	鏡石町	665	700	35	3	48	92	0	0	0	0	0	0	143	843	
天栄村地域農業再生協議会	天栄村	660	702	42	0	32	117	6	0	0	0	0	0	156	858	
石川町農業再生協議会	石川町	551	566	15	0	0	120	40	0	0	0	0	0	160	726	
玉川町農業再生協議会	玉川村	265	251	▲ 14	0	0	40	1	0	0	0	0	0	41	292	
平田村農業再生協議会	平田村	356	356	0	0	14	130	15	0	0	0	0	0	159	515	
浅川町農業再生協議会	浅川町	394	395	1	0	0	103	2	0	0	0	0	0	105	499	
古殿町農業再生協議会	古殿町	192	192	▲ 0	0	0	53	27	0	0	0	0	0	79	271	
白河市農業再生協議会	白河市	2,809	2,771	▲ 38	6	148	500	24	0	0	0	0	0	678	3,449	
西郷村農業再生協議会	西郷村	674	685	11	0	19	138	117	0	0	0	0	0	274	958	
泉崎村地域農業再生協議会	泉崎村	505	504	▲ 1	0	112	50	1	0	0	0	0	0	163	667	
中島村地域農業再生協議会	中島村	385	382	▲ 3	0	94	63	0	0	0	0	0	0	157	540	
矢吹町農業再生協議会	矢吹町	1,077	1,124	47	0	104	58	10	0	0	0	0	0	172	1,296	
棚倉町農業再生協議会	棚倉町	703	698	▲ 5	2	8	225	25	0	0	0	0	0	260	957	
矢祭町地域農業再生協議会	矢祭町	238	244	6	0	23	60	9	0	0	0	0	0	92	336	
塙町農業再生協議会	塙町	400	418	18	0	42	48	11	0	0	0	0	0	101	519	
鮫川村地域農業再生協議会	鮫川村	188	199	11	0	1	63	57	3	0	1	0	4	125	324	
会津若松市農業再生協議会	会津若松市	3,434	3,642	208	35	726	415	8	0	0	0	0	0	1,184	4,826	
磐梯町地域農業再生協議会	磐梯町	310	311	1	0	30	50	0	0	0	0	0	0	80	392	
猪苗代町農業活性化協議会	猪苗代町	1,358	1,341	▲ 17	84	500	312	19	0	0	0	0	0	915	2,256	
喜多方市農業振興協議会	喜多方市	4,422	4,657	235	36	357	470	117	0	48	0	0	48	1,028	5,685	
北塩原村農業再生協議会	北塩原村	179	179	▲ 0	0	8	8	0	0	0	0	0	0	17	196	
会津みどり地域農業再生協議会	西会津町	524	542	18	0	4	22	3	0	0	0	0	0	29	571	
	会津坂下町	1,893	1,996	103	20	386	180	41	0	5	0	2	7	634	2,630	
	湯川村	672	672	0	0	197	79	0	0	0	0	0	0	276	948	
	柳津町	244	244	0	0	17	18	0	0	0	0	0	0	36	280	
	三島町	36	37	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	39	
	金山町	105	105	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105	
	昭和村	149	147	▲ 2	0	3	20	0	0	0	0	0	0	22	169	
	会津美里町	2,131	2,252	121	2	399	151	0	0	6	0	0	6	559	2,811	
下郷町農業再生協議会	下郷町	349	379	30	0	1	4	0	0	0	0	0	0	5	385	
只見町農業再生協議会	只見町	324	324	0	0	28	55	0	2	0	0	0	2	85	409	
南会津町農業再生協議会	南会津町	800	800	0	0	52	104	35	0	0	0	0	0	191	992	
福島県計		52,600	54,607	2,007	413	4,765	10,711	1,055	8	72	1	35	116	17,061	71,668	

取扱注意

〇令和4年度制度別・用途別作付動向（令和4年1月末）

単位：h a

地域農業再生協議会	市町村名	3年度米					4年度－3年度				
		主食用米	非主食用米	飼料用米		全水稲作付面積	主食用米	非主食用米	飼料用米		全水稲作付面積
				飼料用米	備蓄米				飼料用米	備蓄米	
福島市地域農業再生協議会	福島市	1,557	387	279	52	1,943	0	0	0	0	0
川俣町地域農業再生協議会	川俣町	154	56	54	2	210	▲ 10	20	20	0	10
伊達市地域農業再生協議会	伊達市	871	228	140	66	1,099	42	▲ 48	0	▲ 48	▲ 6
桑折町地域農業再生協議会	桑折町	281	122	91	13	403	▲ 16	16	15	0	▲ 0
国見町地域農業再生協議会	国見町	304	107	81	24	410	1	0	0	0	1
二本松市地域農業再生協議会	二本松市	1,662	251	140	30	1,913	▲ 2	0	0	0	▲ 2
大玉村地域農業再生協議会	大玉村	777	108	45	62	886	0	▲ 0	0	▲ 0	0
本宮市地域農業再生協議会	本宮市	1,035	188	117	66	1,223	▲ 49	44	43	▲ 0	▲ 5
相馬市地域農業再生協議会	相馬市	1,408	603	476	117	2,011	0	▲ 0	0	▲ 0	0
南相馬市地域農業再生協議会	南相馬市	871	2,433	2,286	138	3,305	61	▲ 60	▲ 0	▲ 63	0
新地町地域農業再生協議会	新地町	429	231	152	79	660	▲ 24	24	18	6	0
飯館地域農業再生協議会	飯館村	45	140	88	3	185	1	23	19	▲ 3	24
郡山市農業再生協議会	郡山市	6,467	1,564	860	658	8,031	▲ 109	106	104	0	▲ 3
田村市地域農業再生協議会	田村市	1,175	356	200	52	1,531	▲ 3	0	1	▲ 1	▲ 3
三春町地域農業再生協議会	三春町	293	31	29	2	324	▲ 8	7	6	0	▲ 2
小野町地域農業再生協議会	小野町	405	53	40	10	458	▲ 7	7	6	0	0
いわき地域農業再生協議会	いわき市	3,269	883	727	119	4,152	▲ 25	0	0	0	▲ 25
広野町地域農業再生協議会	広野町	101	73	58	14	174	12	5	5	1	17
楢葉町地域農業再生協議会	楢葉町	111	177	142	22	288	17	5	2	0	22
富岡町地域農業再生協議会	富岡町	20	34	32	2	54	18	26	18	▲ 2	44
川内村地域農業再生協議会	川内村	88	113	113	0	202	4	1	0	0	5
大熊町地域農業再生協議会	大熊町	0	2	0	2	2	7	▲ 1	0	▲ 2	6
双葉町地域農業再生協議会	双葉町	19	1	1	0	20	0	0	0	0	0
浪江町地域農業再生協議会	浪江町	81	86	38	42	167	0	0	0	0	0
葛尾村地域農業再生協議会	葛尾村	23	26	12	6	48	0	6	4	0	7
須賀川市地域農業再生協議会	須賀川市	3,723	1,010	446	339	4,734	▲ 62	62	54	▲ 0	▲ 0
鏡石町地域農業再生協議会	鏡石町	700	143	92	48	843	▲ 0	0	0	0	0
天栄村地域農業再生協議会	天栄村	702	156	117	32	858	0	0	0	0	0
石川町農業再生協議会	石川町	571	155	118	0	726	▲ 5	5	2	0	0
玉川町農業再生協議会	玉川村	265	34	33	0	299	▲ 14	7	7	0	▲ 7
平田村農業再生協議会	平田村	357	158	130	14	515	▲ 1	1	0	0	0
浅川町農業再生協議会	浅川町	394	105	103	0	499	0	▲ 0	▲ 0	0	0
古殿町農業再生協議会	古殿町	192	79	53	0	271	0	0	0	0	0
白河市農業再生協議会	白河市	2,809	641	461	148	3,449	▲ 38	37	39	0	▲ 0
西郷村農業再生協議会	西郷村	695	264	128	19	958	▲ 10	10	10	0	0
泉崎村地域農業再生協議会	泉崎村	505	163	47	112	668	▲ 1	0	3	0	▲ 1
中島村地域農業再生協議会	中島村	385	155	60	95	540	▲ 3	3	3	▲ 0	0
矢吹町農業再生協議会	矢吹町	1,133	163	48	104	1,296	▲ 10	10	10	▲ 0	0
棚倉町農業再生協議会	棚倉町	719	240	205	8	958	▲ 21	20	20	0	▲ 1
矢祭町地域農業再生協議会	矢祭町	245	90	59	23	336	▲ 1	1	1	0	0
塙町農業再生協議会	塙町	420	101	48	42	520	▲ 1	0	0	0	▲ 1
鮫川村地域農業再生協議会	鮫川村	199	125	63	1	324	▲ 0	▲ 0	▲ 0	▲ 0	▲ 0
会津若松市農業再生協議会	会津若松市	3,643	1,184	415	726	4,827	▲ 1	0	0	0	▲ 1
磐梯町地域農業再生協議会	磐梯町	328	65	37	27	392	▲ 16	16	13	3	▲ 0
猪苗代町農業活性化協議会	猪苗代町	1,410	842	293	446	2,252	▲ 69	73	19	54	4
喜多方市農業振興協議会	喜多方市	4,711	974	327	470	5,685	▲ 54	54	143	▲ 113	0
北塩原村農業再生協議会	北塩原村	179	17	8	8	196	0	0	0	0	0
西会津町農業再生協議会	西会津町	546	31	22	6	577	▲ 4	▲ 2	0	▲ 2	▲ 6
会津みどり地域農業再生協議会	会津坂下町	2,029	601	163	386	2,630	▲ 33	33	0	17	0
	湯川村	672	276	79	197	948	0	0	0	0	0
	柳津町	258	22	5	17	280	▲ 14	13	13	0	▲ 1
	三島町	35	3	1	1	38	2	▲ 1	▲ 1	0	1
	金山町	105	0	0	0	105	1	0	0	0	1
	昭和村	150	19	16	3	169	▲ 4	3	3	▲ 0	▲ 0
	会津美里町	2,248	559	151	399	2,807	4	0	0	0	4
	計	5,497	1,480	415	1,003	6,977	▲ 44	49	32	0	4
下郷町農業再生協議会	下郷町	369	14	4	10	383	11	▲ 9	0	▲ 9	1
只見町農業再生協議会	只見町	342	68	43	20	409	▲ 18	17	12	8	▲ 0
南会津町農業再生協議会	南会津町	845	146	61	52	992	▲ 45	45	43	0	0
福島県計		54,700	16,882	10,038	5,335	71,600	▲ 93	179	672	▲ 570	68

生産者・地域農業再生協議会の皆様へ

- 令和3年産米価は既に前年産対比 2,000 円/60kg 程度下落しています。
- これ以上、令和3年産米価が下落し、令和4年産米価も回復しなければ、加工用米・飼料用米等に取り組んだほうが手取りは主食用米を上回る可能性があります。
- 販売先も、令和4年産米における生産削減がどの程度すすむのか見極めようとしています。
- 令和4年産米価をこれ以上下落させないため主食用米からの転換に積極的に取り組みましょう。
- また主食用米についても「天のつぶ」への転換を促進し、10a当たり収入を確保しましょう。

○現状での手取試算

区分		単位	主食用米	加工用米	飼料用米
単収		俵/10a	9	10	10
販売収入	販売価格	円/60kg	12,000	6,000	1,800
	流通経費		2,000	2,000	1,800
	手取り		10,000	4,000	0
	手取り	円/10a	90,000	40,000	0
助成金等	戦略作物助成	円/10a			89,240
	産地交付金（大規模加算）			14,000	2,500
	計			14,000	91,740
	水田リノベーション事業			30,000	
収入計		円/10a	90,000	84,000	91,740

注1) 主食用米価格は、令和3年産米の令和3年12月加重平均価格。

注2) 加工用米・飼料用米の基準単収は9俵/10aと仮定しました。

注3) 助成金は、設定要件をすべて満たした場合の金額です。

注4) これ以外に地域農業再生協議会等からの支援があります。

○国の「都道府県連携型助成」を活用した県の支援策の実施

【県の独自支援策（国会・県議会可決後決定）】

- 国の「都道府県連携型助成」を活用し、県としても非主食用米等や畑作物への独自支援策を予定しています。
- 令和3年度から対象作物の耕作面積を拡大（一定規模以上の拡大を要件）する農業者に対する支援を実施します。
- 具体的には非主食用米等に2,500円以内/10a、畑作物に5,000円以内/10aを支援する予定です。
- 国の「都道府県連携型助成」において、県支援額と同額の支援が予定されています。

福島県水田農業産地づくり対策等推進会議